

心豊かに
生涯学習



中之町コミセン便り

第277号

コミセンは「生涯学習施設」…「難しそうだな？私たちでも利用できるのかな？？」 と思っておられる皆様へ～生涯学習相談員が相談に乗りますよ（2）



10月1日号で「生涯学習って何？」と「(利用するための)申請は難しいの？」という疑問について簡単に述べさせていただきましたが、さっそく何件かのお問い合わせがありました。その中で年配の方から、「60歳を過ぎた年齢になって、改めて学習活動と言われてもピンと来ないね。やることで、何かメリット(みたいなもの)があるのかな？」という質問がありました。「メリットは何？」と問われて少し戸惑いましたが、以下のようなお答えを致しましたので、活動を始める上で参考の一助にして頂ければ幸いです。

人生100年時代をどう生きるのか？

人生100年時代といわれる今日、人生の充実を誰もが考えるようになっていきます。満足できる人生(余生)を送るためにも「学びの姿勢を忘れない」⇒「人間として成長し続ける」⇒成長することで「達成感を呼び起こす」ことは、子どもたちや若い世代だけの課題ではありません。「退職後の20年～40年をどう生きるか・・・？」を少しずつでも良いので考えていくことが「生涯学習活動」の基軸です。要は「自分は前向きに生きていくのだ！」という姿勢を持つことで、豊かで充実した人生を送るきっかけを見つけて行くことが出来るのではないか、と思います。



新しい人脈が広がる

前号でも述べましたが、「趣味」や「スポーツ」(何でも良いのですが)などを通して**拡がり、繋がる「縁」**も大変重要です。学習は一人からでも出来ますが、コミュニティに入り、一緒に学ぶ(遊ぶ)ことで、成長意欲の高い人と出会えるかもしれません。学生時代や若いころの友人関係が大人になってからも特別な意味を持つのは、学びを共有したり、部活動をしたり、また楽しく遊んだということを通して、年を重ねてもかけがえのない存在になっていることが多く有ることからです。コミュニティの中で新たな人間関係や人脈が出来ていくこと、新しい友人を作っていくということもメリットの一つではないでしょうか。



視野や考え方が広がる

現代は変化の激しい時代です。技術革新や多様性の広がりなどは目覚ましいものがあり、マイノリティの発言や生き方が注目されるようにもなりました。こうした時代を生き抜くためにも、視野や考え方を広げることが大事になりました。生涯学習は様々なジャンルを対象にしていますから、様々な思想や価値観に触れることができます。仕事や体験も全く違った人たちと触れ合うことで、新しい知識や柔軟な考え方を作り上げていくことにも大きく貢献できるはずですよ。



最初の一步を踏み出してみよう♪

生涯学習を始めたいと思っても、始め方が分からなかったり、継続できる自信がなかったりする人は多いと思います。でも、大切なのは「**最初の一步を踏み出すこと**」です。小さな行動が自信となり、次の一步へと繋がります。自分の興味がある分野や、モチベーションを維持しやすい方法を選択しながら挑戦してみてもいいのではないでしょうか。

三原市内のコミセンや公民館には、そうしたことを相談したり紹介するために生涯学習相談員が勤務しております。お気軽に最寄りのコミセン・公民館へお立ち寄りくださいね♪



みんな元気に活動再開♪ コロナ対策は引き続き慎重に

皆様のご協力で、三原市内では新型コロナウイルス感染症の拡大は何とか抑え込むことが出来ています。1ヵ月以上の自粛や臨時休館もやっと明け、講座の生徒さん達も元気に活動を再開されました。笑顔と歓声がコミセンに戻ってきました。

でもまだまだこれからも新型コロナウイルス感染症との闘いは続きます。「3密を避ける」、「マスク着用」などの対策を行いながら、慎重にそして楽しく学習活動を行いましょ。



元気はつらつ「太極拳」の皆さん



もりもりパワーの「卓球グループ」



楽しく作品作成中の「アップリケ」



手際はプロ顔負け「男性の料理教室」